

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



— 創立指揮者 渡邊暁雄 —

日本フィルハーモニー交響楽団

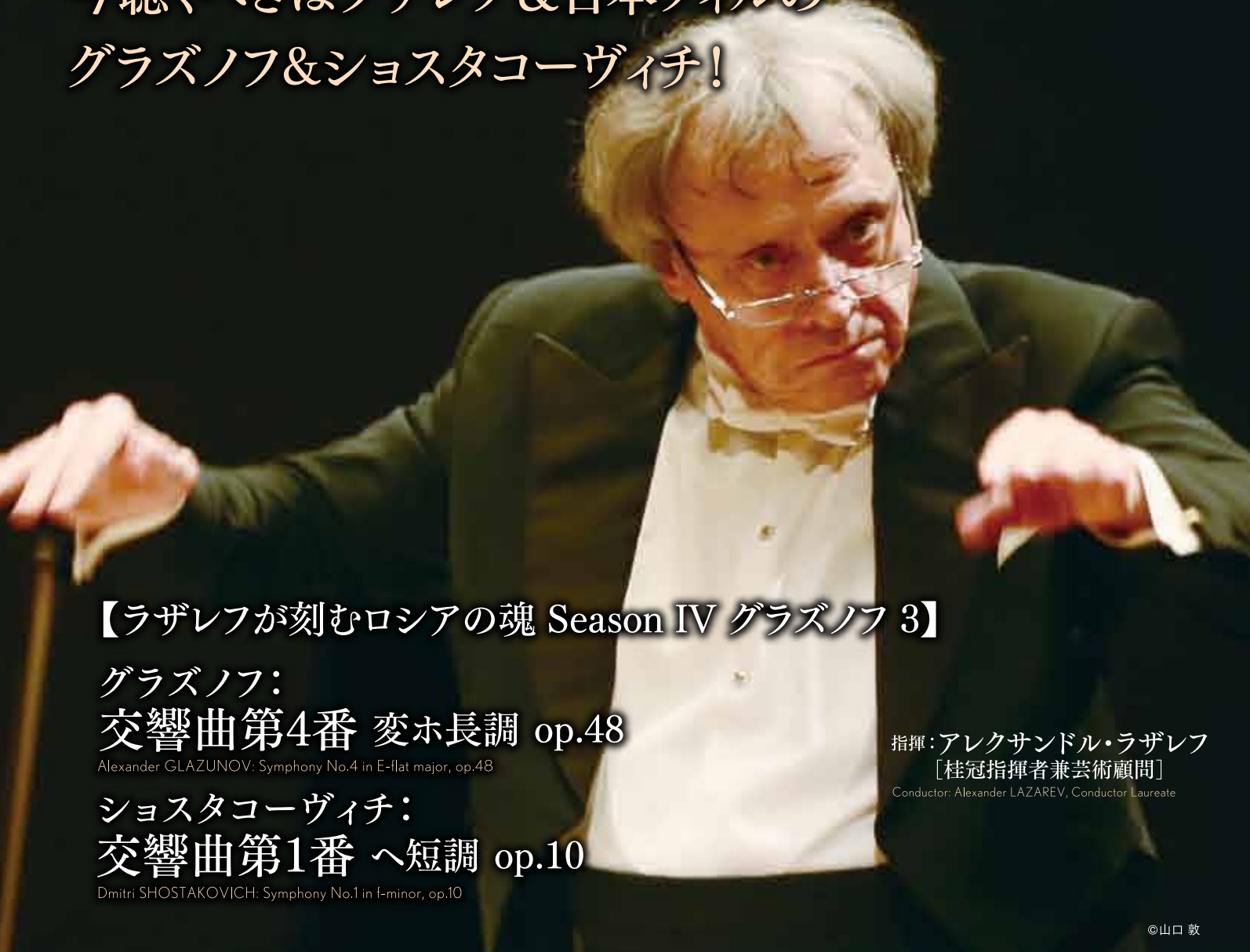
第694回 東京定期演奏会

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

2017 10.27 (金) 18:20 開場 / 19:00 開演 / 28 (土) 13:30 開場 / 14:00 開演 **サントリーホール**

プレトーク
「本日の聴きどころ」
13:00 開場
13:10~

今聴くべきはラザレフ & 日本フィルの グラズノフ & ショスタコーヴィチ!



【ラザレフが刻むロシアの魂 Season IV グラズノフ 3】

グラズノフ： 交響曲第4番 変ホ長調 op.48

Alexander GLAZUNOV: Symphony No.4 in E-flat major, op.48

ショスタコーヴィチ： 交響曲第1番 へ短調 op.10

Dmitri SHOSTAKOVICH: Symphony No.1 in f-minor, op.10

指揮：アレクサンドル・ラザレフ
[桂冠指揮者兼芸術顧問]

Conductor: Alexander LAZAREV, Conductor Laureate

©山口 敦

料金 (消費税込み)	2017年6月21日(水)発売	お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター	託児サービス (事前申込制・有料) イベント託児® マザーズ TEL.0120-788-222 (平日10:00 - 17:00)
S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500 <small>※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。※未就学児の入場はご遠慮ください。※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。※車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。</small>		[TEL] 03-5378-5911 (平日10:00~17:00) [FAX] 03-5378-6161 (24時間) 日本フィルeチケット♪ www.japanphil.or.jp (席を選んでお申込みできます) ▶ チケットぴあ … (0570)02-9999 http://pia.jp/t/japanphil Pコード/331584 ▶ e+【イープラス】 … http://eplus.jp ▶ ローソンチケット … (0570)000-407(オペレーター) http://l-tike.com Lコード/33934 ▶ サントリーホールチケットセンター … 0570-55-0017	

今聴くべきはラザレフ&日本フィルの グラズノフ&ショスタコーヴィチ!

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
694th
SUBSCRIPTION
CONCERTS

【ラザレフが刻むロシアの魂】も6年目。昨年に引き続き、SeasonIVとしてご紹介しているのがグラズノフ。大反響を呼んだ第5番に続き、都会人としての洗練された感性とロシア人としての民族意識が見事な融合・結晶化された美しいメロディが全編を彩る交響曲第4番をお届けします。9曲の交響曲の中で1、2を争う人気曲で、リムスキー=コルサコフも「すばらしく、高貴で表情豊かな作品」と評しています。

後半にはSeasonIIIとして最も話題となったショスタコーヴィチの交響曲。これまでも確実に演奏実績を重ねてまいりました。今回は若き日の傑作、第1番。音楽大学の卒業作品として書き、世界中で演奏されるようになった出世作で、スターリンによる大粛清以前であり、若き作曲家ならではの新鮮な発想がふんだんに盛り込まれています。ラザレフの大胆かつ緻密な演奏をどうぞお聴き逃しなく!

東京定期土曜限定プレトーク 「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。

- 13:00 プレトーク開場
- 13:10 プレトーク開始 /片桐 卓也氏
(1階席1列~14列でお聞きください)
- 13:25 プレトーク終了
- 13:30 一般開場
- 14:00 開演

アレクサンドル・ラザレフ 桂冠指揮者兼芸術顧問

Alexander LAZAREV

ロシアを代表する指揮者の一人。2008年9月から8年間にわたり日本フィルの首席指揮者を務め、2016年9月に桂冠指揮者兼芸術顧問に就任。首席指揮者就任とともに3年に渡る「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」を開始し、1秒たりとも無駄にしない徹底したリハーサルで演奏水準を引き上げ、「ラザレフ効果」と評される。2011年9月から5年の契約を延長し、「ラザレフが刻むロシアの魂」をスタート。2013年6月に最終章を迎えた「SeasonIラフマニノフ」では、初回から作曲家の人間性にまで深く迫っていく解釈と、妥協なくその解釈を表現させる演奏で会場を熱狂させ、歴史的な作品の評価までも変える名演となり、センセーショナルなまでの高評価を得た。続く「SeasonIIスクリャービン」では、日本人には馴染みの薄いスクリャービンの独特な色彩的・神秘的な世界を分かりやすくダイナミックに提示。2014/2015シーズンからは2年にわたり「SeasonIIIショスタコーヴィチ」を展開。すさまじい音圧と作曲家が憑依したような演奏が話題となった。



©山口 敏

モスクワ音楽院でL.ギンスブルグに師事、同音楽院を首席で卒業。1971年にソ連国際指揮者コンクールで第1位、翌年にはベルリンでのカラヤン指揮者コンクールで第1位とゴールド・メダルを受賞。1987年から1995年にかけてポリショイ劇場の首席指揮者兼芸術監督を務める。両タイトルを一人の指揮者が兼任したのは30年ぶり。この間、東京(1989年)、ミラノ・スカラ座(1989年)、エディンバラ音楽祭(1990、91年)、ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場(1991年)などの演奏旅行では前例のないプログラムを実行し高い評価を得ている。グリムカ《イワン・スサーニン》、チャイコフスキー《オルレアンの少女》、リムスキー=コルサコフ《ムラーダ》など、同歌劇場における秀作は映像化されている。さらにポリショイ管とは、ラフマニノフ《交響曲第2番》やショスタコーヴィチ《交響曲第8番》などのロシアの交響曲を含む数々の録音をEratoから出しており、大絶賛をあげている。

数多くのCDをリリースしており、ポリショイ管とはエラート、メロディア、ヴァージン・クラシックスで、BBC響、ロンドン・フィル、ロイヤル・スコッティッシュ・ナショナル管等との録音がある。日本フィルとの録音も多く、最近ではオクタヴィア・レコードより『ラフマニノフ：交響曲全集』、ショスタコーヴィチの交響曲『第4番』、『第11番』、『第8番』、『第7番《レニングラード》』が発売されている。

次回

第695回東京定期演奏会

2017 11.17(金) 18:20 開場 / 19:00 開演 18(土) 13:30 開場 / 14:00 開演 サントリーホール

プログラム

ラウタヴァーラ: In the Beginning *アジア初演
ブルックナー: 交響曲第5番 変ロ長調 WAB105

料金(消費税込み) 2017年6月21日(水)発売

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000 YS(25歳以下) ¥1,500



©堀田 力丸

指揮: ピエタリ・インキネン
[首席指揮者]